

(学校名)

# 東京都立立川国際中等教育学校

住 所	〒190-0012 立川市曙町3-29-37	生徒数	916名
電 話	042-524-3903	教職員数	78名
ファクシ	042-527-1829	学校創立	平成20年

立川国際中等教育学校は、通常の中学校にあたる前期課程（1・2・3年）と高校にあたる後期課程（4・5・6年）の6年間で構成された都立中高一貫教育校です。後期課程からの募集はなく小学校卒業後に入学した4クラス160名が6年間の一貫したカリキュラムのもとで学びます。

教育目標は「国際社会に貢献できるリーダーとなるために必要な学業を修め、人格を陶冶する。」であり、グランドデザインである「Tachikoku Grand Design Road To Global Citizens～Think Globally, Act Locally～」のもと、国際社会に貢献できるリーダーの育成に努めています。

また、本校は、都立中高一貫教育校のなかで唯一「国際」を冠する学校で、1学年160名の生徒のうち30名が、海外帰国・在京外国人枠で入学しています。現在、6学年で、アメリカやロシア等30以上の国と地域から生徒が集まっており、これらの生徒が一般枠130名の生徒と一緒に混成クラスの中で日々の授業や学校行事に参加しています。このような環境の中で本校の生徒達は、異なる生活習慣や価値観、判断基準の違う仲間達と切磋琢磨（せつさたくま）しながら日々の学校生活の中で異文化理解を深めています。

なお、都立小中高一貫教育校として、令和4年4月に都立立川国際中等教育学校附属小学校が開校します。

## <特色ある教育活動>

### 1. 充実した英語教育

本校では、国際社会で活躍するために必要な英語力を全員が身に付けられるよう、英語の学習にさまざまな工夫をしています。全学年で習熟度別少人数授業を実施し、入学時から基礎・基本を大切に授業を実施するとともに、英語が得意な生徒達にはさらに高度な英語を学べる機会を提供しています。ネイティブスピーカーも、JETプログラムによる常勤の講師を2名、時間講師を3名配置し、ティーム・ティーチングによる英語授業が数多く受けられる環境です。

さらに本校は、平成27年度より「東京グローバル10」事業の10校のうちの1校に指定されており、その事業の一環として28年度より後期課程でオンライン英会話の授業を実施しています。

1人1台のタブレット端末を使用して、1人1人の生徒のレベルに合わせて英会話講師と1対1で30分間英語で会話をするという授業です。また、英語のスピーキング能力を測定する検定試験も2個学年が東京都の公費で受けられるようになりました。この制度を利用し、4学年でケンブリッジ英検、5学年でTEAPを全員受験しています。

英語に関係する行事も、1学年が英語村で1日を、2学年で2泊3日を英語漬けで過ごす英語合宿（6月上旬）、夏季休業中に1～3学年を対象として英語講師（全員ネイティブスピーカー）の授業を1日6時間・4日間受けるというイングリッシュ・サマーセミナーを実施しています。また、3月に米国エンパワーメントプログラムを実施しており、3・4学年希望者が参加します。自己発見や地球規模の課題などについて現地の大学院生と英語でディスカッションをしながら考えを深めるプログラムです。さらに、5学年でオーストラリア研修旅行に行きます。ホームステイや現地学校の体験授業、大学訪問などを経験し、確かな基礎・基本に根ざした実用的な英語力を身に付けていきます。

### 2. 国際教育

世界に目を向け、その中で自分にできることは何かを考えさせるために、前期では総合的な学習

の時間、後期ではホームルームの時間を中心にして、体験的な学習をしています。また、アメリカ・カナダ・台湾・タイ等からの長期・短期の留学生を受入れるなど、国際交流を積極的に行っています。特に、オーストラリア・クィーンズランド州にある2つ高校と姉妹校協定を結び、5年生全員が海外研修旅行の際に2校を訪問し生徒との交流を行っています。今後は相互交流を深めていきます。さらに世界を舞台に活躍する方々を学校にお招きして貴重な経験談を聞く機会も多く、将来世界で活躍するリーダーを育てるという目標のもと、様々な国際教育を推進しています。

### 3. 6年間のカリキュラム

本校では、6年間一貫したカリキュラムのもとで授業を実施しているため、全ての生徒に幅広く高度な教養を身に付けさせるとともに、いわゆる難関といわれる国公立大学に進学するのに十分な学力を身に付けることができます。5年生まで文系・理系などのコース選択をせず、将来どの分野に進んでも必要な教科・科目は全員が必ず学びます。このため、前期課程の段階で後期課程相当の学習内容を発展的に学習するなど、中高一貫教育の利点を最大限に活用した指導を行っています。

### 4. 発達段階に応じたキャリア教育

本校では、6年間を見通したキャリア教育を系統的に実施し、生徒のキャリア意識の醸成を図っています。前期課程では、総合的な学習の時間における調べ学習や職場体験を通じて勤労観、職業観を深め、自己の特性や必要とされる能力を伸ばす姿勢を養います。また、将来の大学進学を見据えて、前期3学年の段階で、大学の学部・学科調べなどを行い、自分の適性を深く洞察する機会を設けています。3学年（中学3年相当）の段階で大学受験を意識したキャリア教育を実施できるということは、高校受験がない中等教育学校の最大のメリットの一つと言えます。このことが、4年次で大学模擬授業やオープンキャンパス訪問などの活動を行い生徒の進学意識をさらに高めることを可能にしています。また、学力分析において情報機器を活用し、個々の生徒の状況に応じたきめ細かい進路指導を行っています。

### 5. 学習指導の充実

授業は月曜日から金曜日までの週5日で水曜日を除き毎日7時間あります。特に1、2年生では国語、社会、数学、理科、英語を公立中学校の標準時数より多く学習できるようにカリキュラムを組んでおり、基礎学力の定着を図った上で、発展的内容が学習できる環境が整えられています。

#### <学校行事>

	4月	5月	6月	7月	8月
1学期	入学式 対面式 HR合宿（1年）	校外学習（2・3年） 留学生との交流会 中間考査	体育祭 英語合宿（2年）	期末考査	イングリッシュ・サマーセミナー
2学期	9月	10月		11月	12月
	文化祭 国際交流セミナー	職場体験（2年） 国内研修旅行（3年）、中間考査		授業公開週間	期末考査
3学期	1月	2月	3月		
	芸術鑑賞教室 英語発表会	合唱祭	学年末考査、修了式 米国エンパワーメントプログラム（3年）		

#### <部活動一覧>

運動部	サッカー部	バドミントン部	男子・女子バスケットボール部		
	男子バレーボール部	軟式野球部	男子・女子硬式テニス部		
	卓球部	剣道部	陸上競技部	ラクロス部	
文化部	吹奏楽部	英語部	合唱部	家庭科部	演劇部 美術部

※ 学校行事は例年行っているものであり、令和3年度については、新型コロナウイルス感染症対策のため、中止等を行ったものがあります。